みなみちたちょう

南知多町のしらす2



南知多町は全国有数のしらすの漁獲量があります。

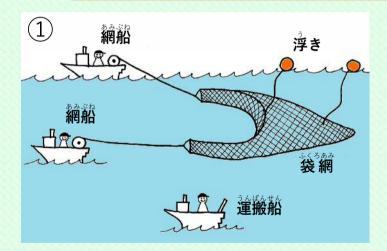
平成26~30年は市町村別で全国1位の漁獲量でした。 (海面漁業生産統計調査より) で成30年には南知多町だけで 5,728トンのしらすの漁獲量がありました。

栄養豊富で、魚を丸ごと食べられるしらすは、育ち盛りの子どもたちの強い味方です!



南知多町には6つの漁協があり、 漁師さんは地区の漁協に所属して 市場に漁をおろします。

おいしいしらすができるまで



しらすは、「船びき網」という漁法で漁獲します。 船びき網は、一般的に3隻1チームで行われます。 2隻が網をひいて漁獲し、1隻が運搬船として 漁獲物を漁港に運びます。



傷みやすいしらすは鮮度が命! 熟練された漁師の技でしらすの鮮度を保ちながら、市場へ水揚げされます。 市場でせりにかけられ、各加工業者などの

工場へ運ばれます。



加工場は市場の近くにあるため、 新鮮なしらすのまま、すぐに加工 できます。各加工業者が釜茹でし 加工した商品が、みなさんの売へ 届けられます。